



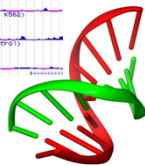
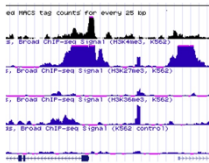
東京医科歯科大学難治疾患研究所市民公開講座 —最先端生命科学講座シリーズ 第4回—

東京医科歯科大学難治疾患研究所は、「難治疾患に挑む。」をミッションに掲げる研究所であり、2009年には文部科学大臣により難治疾患の全国共同研究拠点に認定されました。がん、心・血管病、神経疾患、骨・関節疾患、感染症・免疫病、生活習慣病など、幅広い領域にわたって研究していますが、本市民講座では、最先端の研究内容を一般の方々にわかりやすく紹介しています。今回は、「ゲノム科学」と「代謝疾患の研究」を2人の講師がご紹介致します。

日時：平成24年11月16日(金)午後7時～9時
場所：文京区シビックセンター4階 区民会議室

講演1 ゲノム科学の進歩と筋ジストロフィー

講師：田中 裕二郎



最近のゲノム科学の技術的進歩は、私たちの病気の診断や治療に大きなインパクトを与えています。今回は、そのような遺伝子解析技術の一端をご紹介しながら、最近初めて原因が明らかになった顔面肩甲上腕型筋ジストロフィーという筋肉が萎縮する病気についてお話します。

講演2 メダカを用いた肝臓疾患研究

講師：浅岡 洋一



脂肪肝は現代人の多くが抱える病気ですが、肝硬変や肝がんの原因になるので治療が必要です。小型魚類メダカでも、ヒトの脂肪肝に似た病態を作り出すことができます。今回は、メダカの研究が肝臓病や代謝疾患の仕組みの解明にどのように役立っているか紹介します。

皆様のご参加をお待ちしております。(入場無料)

事前登録は不要ですが、予約を希望される方は文京区の担当まで住所・氏名・電話番号を記した往復はがきでお申込み下さい(区ホームページからも申込可)。

© 〒112-8555 文京区アカデミー推進課 ☎(5803)1307

共催： 文京区



学際生命科学東京コンソーシアム
Tokyo Interdisciplinary Life Science Consortium

学際生命科学東京コンソーシアムは東京医科歯科大学、お茶の水大学、学習院大学、北里大学と連携して、地域のみなさまと産官学連携によるイノベーションの推進に貢献します。